

新山協ニュース

新潟県山岳協会ホームページ <http://www.echigo.ne.jp/~nma/>

会長 遠藤家之進正和
新潟県山岳協会
新潟市南区鷺ノ木新田1049
TEL 025-362-5004

事務局 諏訪恵一
長岡市高畑町610-10
TEL 0258-35-4373

編集 新山協ニュース編集
委員会代表 浅野亘寛
TEL 0258-52-3998

第44回

自然保護研修会に参加して

高橋 彬 (新潟県山岳協会)

5月19日～20日にかけて、糸魚川市大和川森林公園高ノ峯プラトールで開催された新潟県山岳協会主催、春の「自然保護研修会」に新潟県山岳協会員11名が参加させてもらった。今回で44回目の開催になるといふ。新潟県山岳協会の自然保護に対する熱意に深く敬意を表するところである。新潟県山岳協会の参加は今回で11回目

にしか過ぎないとの事である。

研修会場となった糸魚川市は山岳関係者にとっては、垂涎の地域だ。県下の最高峰、小蓮華岳・海拔0メートルから3000メートルへの登山道の梅海新道・山名の美しさに誘われる雨飾山・活火山の焼山・翡翠の大原石の横たわる小滝川・奇岩累々の海谷溪谷・等々数えあげれば限りがないほど風光明媚の自然環境に恵まれたところである。その魅力に誘われ何回となく訪れて実感していたのだが、今回の研修会に参加して、地元ご出身の講師日本哺乳類学会会員野紫木洋先生の地元紹介のお話をお聞きして更にその感を深くしたところである。

熱心な野紫木講師の講演

野紫木先生の講義は「熊の生態について」であった。自然保護と

いうと小生は高山植物の方について目が向くが、動物を含めた生物の保全が自然保護だということを再認識させられた。

平成18年度の1年間県下で500余頭の熊が駆除されたという。動物の保護も自然保護の一環であるとするならば、このことは大きな自然破壊ではないだろうか。

母親を駆除された小熊が冬眠のすべを知らず、真冬の雪の中をさまよひ、餌を求めて人里に出没するという。生態系の破壊そのものではないかと考えさせられる。

熊が自然環境を悪化させているなどと聞いたことがない。人間が自己の欲望を満たさんがために、林道を・観光道路を・登山道を・山奥深く開発を進めた結果として熊が人里に出没するようになったためではないのか。山の動物でも鹿や猿が駆除されたという話をあまり聞かない。高山植物をあまり聞かない。高山植物や農作物を食害するのはむしろ鹿や猿のほうが多いのではないだろうか。

鹿や猿などの膨大な害などを踏まえ、人間との共生を再考

する時期にあると思う。なんで熊だけがと不憫でならない。

近年、熊も学習が進み年々利巧になり、対応さえ誤らなければ人間に危害を加えることはないという。大きな鳴りを鳴らしながら歩く。現在の鈴とかラジオ程度では通用しないとの事。突然遭遇した場合大きな悲鳴をあげて熊を驚かさざること。

ニラメッコして後ずさりすること。等々種々対応策をご教示いただいた。いざという時、瞬時に対応できるか、難しい課題が残るが、心して山を歩き、熊の生活圏を侵略しないよう心掛けたいものである。「君子は危うきに近寄ら



白池にて自然観察

ず」が最善か。熊の生態について有意義なご講義有難うございました。

6時からは野紫木講師を囲んでの懇親会は、心づくしの豚汁なども出て、研修会では聞けない貴重な話に懇親会は深夜まで盛り上がった。

翌20日は小雨の中、6:45分出発して雨飾山麓「しろ池の森」駐車場に7:20分着。止みそうもない雨のため、希望者のみの戸倉山登山となる。残った人たちは良く整備された白池周辺の自然観察をおこなった。カモシカなどにも出会った。かつての塩の道の合流点では、その時代をほうふつとさせる雰囲気や、新緑の木

の間ごしに見る幽玄の白池の水面は、雨の日の良さをつくづく感じさせられたひと時であった。再び「しろ池の森」駐車場に戻るが、頂上を目指した人達のため北村理事が残り、止まない雨のため9:00解散となる。最後にこの研修会を企画された新潟県山岳協会の関係者の皆様に深く感謝申し上げたい。新潟県山岳協会から一人でも多くの「自然保護指導員」(現在申請中含め18名の委嘱を受けている)の委嘱を受けて、環境の危機に警鐘が鳴らされている、新潟県山岳協会の環境保全に少しでもお役に立てばと考えている。

平成19年度 第1回理事会 概要

日時 平成19年6月30日

13時30分から16時まで
場所 長岡市中央公民館401教室

◆議 事

第1号議案 第64回トキめき新潟国体新潟県山岳協会実行委員会の立ち上げについて

協会実行委員会を立ち上げ、実行委員会では共通認識を持つた上、個別事案ごとに役割を分担し、二巡目国体を運営することを承認した。基本体制について協議した結果、山岳協会が一丸となって対応する事業なので、実行委員会委員は、

副会長・常務理事・上越市内の加盟山岳会代表等により組織し、同委員長には森理事長、副委員長には稲田競技委員会委員長、事務局には上越市在住の矢島KCC会員を選出し、今後、L及びBの副主任審判や総務部長、競技部長などを加える。個別事案ごとの役員は、日山協国体運営の手引きを参考に任務ごとに部長を置き、部長を中心に運営に当たり、全体の連絡調整は実行委員会が行う。(組織図・業務ごとの日程を配布・周知する。)

副主任審判、総務部長、競技部長等は秋田国体のクライミング運営を視察して欲しい。

第2号議案 北信越国体について
第28回(福井) 4月22日のクライミング予選以来予選会の結果を踏まえ、監督・選手を決定した。(補欠を含め選手登録が必要)

・成年男子 監督 今井浩二
《選手登録者》平嶋 元/岩橋由洋/瀬沼哲治/樋口大棋/春日俊信

・成年女子 監督 春日俊信
《選手登録者》滝澤倫未/片桐麻由子/前沢まゆみ/春日未奈/石橋美穂子

少年男子 監督 阿部 亮
《選手登録者》渡辺 純/深海 翼/霜島知也/大山 快幸/丸山和希/片桐太 平

少年女子 監督 稲田春男
《選手登録者》塚本奈々香/五十嵐妹子/小川由貴/辻 みらい
副審判長は小島(矢筈)、T審判は小山(峡彩)、C審判は南雲(KCC)。
役員は渡辺会長代理、森理事長、片桐事務局長代理が参加。コーチは今井常務理事が纏め、応援を含め全体を稲田競技委員会委員長が纏める。

JOCジュニアオリンピックカップ大会：会期8月11日~13日。会場富山県南砺市。今井常務理事が纏め申し込む。五十嵐基金から参加料を支出する。
スポーツクライミング上級者研修会：会期8月14日~16日。会場富山県南砺市。クライミングのルートセッターと審判の資格取得研修です。最終日に実施する試験の合格者は日山協公認の審判・ルートセッター制度発足時にはそれぞれの資格が与えられます。旅費の補助があります。稲田競技委員会委員長が纏める。

日山協公認審判員の更新：今年度更新者及び以前の更新者で更新をしていない方は、2,000円を沿えて申し出をする。平成20年度からは国体運営資格に移行する。辞退者も申し出る。森理事長が加盟団体・現審判員に案内し纏める。

国体先催県の視察：秋田は素泊まりで10名の宿確保。運営のキャップは参加して欲しい。長岡から車で片道8時間かかる。
大分は遠いので営業車で

現地入りし視察する方向。視察旅費の一部補助がある。
(来年初計画し募集する)

技術指導委員会：6月16日

17日の新発田 内の倉ダム

杉滝岩に於いての岩登り

講習会への参加のお礼と無事終了の報告。

自然保護委員会：5月19日

20日にかけての糸魚川市高ノ峯プラトーでの研修会報告。

飯豊連峰登山道整備の記事が8、9月の県山協ニュースに載る。例年7月に県の自然保護担当と会議あり、

報告書を纏めて要望を出している。赤谷ノ北股ルート登山道整備中の看板とロープあり。湯ノ平道改修はない、通行は自己責任で。

海外委員会：本日中国青海省から帰国した。後日報告会を行う。

総務委員会：60周年記念行事は特に計画していない。県山協ニュースを見直している。

次回理事会：約3ヶ月ごとに開催したいが9月頃を予定している。

報告：森 庄一

楽しかった山スキー — 鍋倉山編 —

鈴木 勝利 (新潟山岳会)

◆日程：2007年

3月17日夜発〜18日

◆メンバー (13名)

L：鈴木勝利 鈴木千鶴

渡辺康博 早川華世

新井美保

新井友人1名 (男：茂手木さん)

野村直行 和田晴枝

富田千功

富田友人4名

◆コースタイム (鈴木メモ)

【18日】 温井発08：40/避難小屋着09：25/同発09：40/鍋倉山頂上着11：18/同発11：50/避難小屋着13：45/同発14：07/温井着14：40

登り：行動2時間23分 休憩15分 合計2時間38分

下り：行動2時間28分 休憩22分 合計2時間50分

記録

17日夜に温井で TENT を張り、鈴木勝利・鈴木千鶴・渡辺康博・早川華世・新井美保・新井友人1名 (男：茂手木さん)・野村直行の7名で豪華宴会の後、深夜0時に就寝。

18日朝に、和田晴枝 富田千功 富田友人4名の6名が到着し、総勢13名が合流した。

TENTを出ると、昨夜から降り続いた新雪が20〜30cmくらい積もっていた。以前の積雪は例年より少なくて、田んぼからのショートカットは止めたほうが無難と考えて林道を回りこむこととした。このところ一週間ほど続いた寒波の前に来たハルちゃん (和田) の話では、林道のアスファルトが出ていてスキーを担いで歩いたとのことだが、今日はシールを着けて順調に進む。

若手メンバーは快調に進んで行くが、我々 (鈴木×2) はやや遅れ勝ち。避難小屋に着いた頃には、若手メンバーは既に尾根のラッセルにかかっている。標高1,000mくらいまでは急斜面だが、若手のラッセルのおかげで順調に登ることができた。ここからしだいに傾斜がゆるんで鍋倉山頂上まで続く。このあたりは大きなブナの林で、枝に新雪が付いて幻想的な雰囲気だ。雪景色を楽しみながら緩々と1,200mくらいまで登ると、北方向に並行した尾根が見え始める。尾根間が窪みになつている特徴的な地形だ。ここまですれば頂上まであと僅かだ。「あとのくらいですか?」と尋ねられたので、「もうチョットですよ、30分くらいかな」と答えたら、「えーまだ30分もかかるんですか?」と返ってきた。木立が高いのでそう思ったのだが、間もなく「頂上に着いた」のコールがあった。近づくともが多いので、「もうひと登りあるんでないか?」と言ったら、「どう見ても頂上ですよ」と言う。上がってみると紛れもなく頂上だった。「もうチョットですよ・」から15〜20分だった。そろそろラッセル交代の順番が回ってくる頃だったが、結果的に一度もラッセルをしなかった。若手の皆さんに感謝します。頂上では相変わらず雪が降り続いていて風もある。シールを外しながら全員到着を待つ。手が冷たい。富田君の友人男性が、「生肌で暖めるのが一番効く」といってズボンに手をつっ込んでいける。やっぱりこれが一番ですね、カイロなんかより効果靨面です。間もなく全員が揃ったが寒いので恒例の頂上宴会は省略し、風の当たらないところまで下ることにして、富田君を先頭に滑走開始。心配した雪の重さはそれほどでなかったが、スキーを履いて膝までくる雪量はスキー裁きに大変だった。上手い人は「この時季に新雪を滑れるなんて」と感激していたが、こっちは雪の多さに「大難儀」だった。それでも傾斜の緩い1,000m付近までは新雪を楽しむことができたが、急傾斜にさしかかると木立も多く藪が出てきて四苦八苦だった。途中で何かの雑誌を見たことのあるブナの巨木があった。「森太郎じゃないか?」と言ったら、「そうみたいだね」と言う。「近くに森姫もあるかも」と言ってみると見回したが見つけれなかった。相変わらずものがきながらようやく避難小屋に到着しホッと一息つく。それぞれがザックから、頂上で飲むはずだったビールやワインを出しての小規模宴会。

日頃、県山岳協会の事業について、参画して頂き格別なご支援を賜りありがとうございます。今年も当協会は、登山を通じて、県民体育の向上と加盟団体相互の親睦融和

賛助会員の募集について

カーチャン(千鶴)から、「運転手は程ほどにね・」とキツイお達しがあった。富田君の友人男性が、我が山岳会の若手を指して、「ラッセルについて行けなかった、もしかして俺がラッセルしてんじゃないかって錯覚おこした」と言っていた。毎度のことながら魂消て(たまげて)しまふ。避難小屋から下の林道は、腕に覚えのある人はショートカット、覚えのない人やフツのオトナシイ人は林道通しに滑って温井に到着。

登りより下りの方に時間がかかってしまった。若手の皆さんに感謝感謝の山スキーでした。『ヤレヤレ』で日帰り温泉!湯滝温泉!の湯に浸かりマドロム。入湯料400円。

をはかることを目的として、委員会を設け下記の事業を行っております。本事業を実施するに当たっては、加盟団体の分担金で賅っております。しかしながら、十分な財源を持つて実施されているという状況ではなく、場合によっては担当各位のボランティアに依存していると言うのが実情であります。より活動基盤を充実させるために、本会の目的・事業に賛同する方々を個人・団体を問わず、賛助会員とすることが出来ることとなっております。平成19年度に入り、当協会の活動発展を容易とするため、ひきつづき賛助会員を募集する事と致しました。各位におかれましては、ご理解と趣旨ご賛同の上、多数のご入会をお願い申し上げます。

6 加盟団体の主管する事業に対する相互協力に関する事項。
7 その他本会の目的達成に必要な事項。

- 1 国民体育大会山岳競技に関する事項。
- 2 県体育協会登山部門に関する事項。
- 3 日本山岳協会に関する事項。
- 4 登山施設の改善促進及び技術指導に関する事項。
- 5 遭難対策に関する事項。

新潟県山岳協会事業

◆ 賛助会費
年額 10,000円
◆ 新潟県山岳協会
理事長 遠藤家之進正和
事務委員長 七沢恭四郎
〒940-0154
上越市稲田4-12-31
TEL・FAX
025-523-7661
(文責 七沢恭四郎)

◆ 賛助会費
年額 10,000円
◆ 新潟県山岳協会
理事長 遠藤家之進正和
事務委員長 七沢恭四郎
〒940-0154
上越市稲田4-12-31
TEL・FAX
025-523-7661
(文責 七沢恭四郎)

◆ 賛助会費
年額 10,000円
◆ 新潟県山岳協会
理事長 遠藤家之進正和
事務委員長 七沢恭四郎
〒940-0154
上越市稲田4-12-31
TEL・FAX
025-523-7661
(文責 七沢恭四郎)

◆ 賛助会費
年額 10,000円
◆ 新潟県山岳協会
理事長 遠藤家之進正和
事務委員長 七沢恭四郎
〒940-0154
上越市稲田4-12-31
TEL・FAX
025-523-7661
(文責 七沢恭四郎)

記

謹んで震災のお見舞いを申しあげます

このたびの中越沖地震に遭遇、被害を受けられました会員各位に対し心よりお見舞い申し上げます。余震もつづき、ライフラインの復旧もままならない御不自由のなかで、これから盛夏に向う折、一日も早い復旧とみなさまのご健康を心よりお祈り申し上げます。

新潟県山岳協会会長 遠藤家之進正和
役員一同

賛助会員入会 ご入金のお礼

次の皆様から、ご入会、ご入金を頂きましたので、ご報告させていただきます。
*7月1日~7月20日現在のご入会、ご入金状況です。
後藤 邦子 (悠峰山の会)
新新潟県山岳協会
会長 遠藤家之進正和
理事長 森 庄一
総務委員長 七沢 恭四郎



JTB関東 法人営業新潟支店

新潟市中央区古町通6-976

TEL:025-224-2201 FAX:025-229-5775

http://www.jtb.co.jp/shop/houjinnigata/

※“旅”の最新情報、ご覧になれます。

E-mail:h_mitani388@jtb.jp



腰痛・肩こり・冷え・筋力低下

細菌衛生・さい帯血保管 等

総合健康医療器機販売

メディカル ユングフラウ

電話 090-3173-0540

越後の山に見られる 変種植物

むささび会 加藤 明文

◆ スミレ 属
⑭ アナマスマシレ



▶母種 スミレ
新潟市 4月30日



▶アナマスマシレ
ドンドン山 5月22日

礼文島西海岸のアナマ岩で最初発見された故(ゆえ)の名で日本海側の沿海山地に産する。

本県では佐渡の山に見られその南限になる。変種名は V. crassa 「厚い」で葉は濃い深緑で厚さが感じられ光沢があり、花は濃い紫色で美しい。母種は全国の野に咲くスミレで本種よりもはるかに大型でヘラ型の葉は浅緑で光沢はまったくない。種名 Mandshrica 「満州の」。

『やぶ道 ⑬』時代

杉本 敏



登山が大衆化し、意欲があればほとんどの人が目的の山へ出掛けられる時代になった。岩登り、沢登り、冬山など一部の危険性が高い登山形式を除けば、ガイドブックを頼りに山行が楽しめる。またツアー登山と称して、大勢の人達が一同に介して目的の頂を目指す方法もある。

登山がどのようにして社会に認知されてきたのだろうか。所属山岳会は一匹オオカミ的な山行を嫌った。事故が有った場合の捜索に難儀を要するからか。周回の人達も登山をする人のことを変わり者として見ていたのではないだろうか。休日には休養するか、楽しむもの、との考えからすると疲労の度合いを高める登山は、受け入れられないスポーツなのだ。

ところが時代は移り、行政は登山者が金銭を地元におとしてくれるので、案内板設置、登山道の整備に努力。登山ガイドブックの充実。登山用具の開発と充実。指導者の充実と技術の均一化。登山競技の啓蒙と宣伝。観光関係業者の新規顧客開拓による自然への理解と宣伝。冒険のようなスリルが楽しめる登山と、努力にこたえてくれる自然の雄大な営みと出合い。などなどから、登山者、ハイカーが増えてきているのだろうか。

昭和48年師走。日本山岳会は「近代登山の先駆者たち」と題し記念展を開催した。藤島敏雄が委員長を務め『山登りは先人の肩にのって、先へ上へ進むものだ』と誰かが書いていた。最先端をゆく登山者達に、時には過去を振り返る心を持ってほしい』と結んでいる。貴重な言葉として、今を楽しんでいる人達ばかりかみしめてほしい。

登山・アウトドアの専門店

ICI 石井スポーツ
新潟駅前店

新潟市東大通2丁目5番1号 ☎(025) 243-6330(代)

登山・ハイキング・クライミング
テレマーク&山スキー



パーマーク

長岡市西宮内2-97 (長岡市役所裏通り)
TEL0258 (37)1200-FAX0258 (33)1164
●営業時間/AM10:30~PM8:00水曜定休

<http://www.parrmark.co.jp>

お願い

◎平成19年度分担金早期納入のお願い

協会運営を円滑に行うためには加盟団体の皆様からの分担金が必要です。充実した事業運営のためにご協力をお願いいたします。

銀行口座

第四銀行長岡市役所前支店

普通預金 1179492

名義 新潟県山岳協会

郵便振替 新潟県山岳協会

◎「新山協ニュース」を直接お届けします。

ご希望の方は、郵便番号、住所、氏名、電話番号、所属団体名を明記の上、50円切手24枚(1年分)を添えて左記までお申し込み下さい。

【申し込み先】

〒94010221

長岡市金町2-2-17

浅野巨寛方(新潟県山岳協会 会報編集委員会)

口座番号 006501

812040

加盟団体・役員新住所

〈団体〉

糸魚川山岳会

〒941-0064 糸魚川市中央1-14-34 本間政一様方

新潟峯友会

〒950-0923 新潟市中央区姥ヶ山2-24-5

(株)日環住設気付 小林 勇様方

〈役員〉

南雲晴樹 〒949-6644 南魚沼市美佐島4-22

田中 勝 〒951-8106 新潟市中央区東大畑通1-643-2

*年度が変わってから文書、新山協ニュース等宛名不在で戻るのがあるようです。加盟団体の事務局並びに代表の変更。協会役員も住所に変更や間違いのある場合協会事務局にご連絡下さい。

新潟県山岳協会事務局長 諏訪恵一

〒940-0825 長岡市高畑610-10 0258-35-4373

新潟県山岳協会監修

『新潟日帰りファミリー登山』好評発売中



17年4月に出版され全国的に発売中、好評の『新にい

がた 花の山旅』の姉妹本として、ひきつづき新潟県山岳協会の会員たちが地元の利用を生かして撮り、執筆した『新潟 日帰り ファミリー登山』

19年4月出版 好評発売中 A5版 1,600円+税 ☆他の姉妹本 『ポケットガイド新潟県の山の花』加藤 明文著

寄贈図書

高田ハイキングクラブ

月報 なんば

(No.119~124)

A4版 10頁~12頁

内容 例会：行事案内：山行計画：山行報告：地域研究：紀行文など

(会長 市村英明 編集 伊藤明德)

編集ことうき

▲2004年の中越地震の傷

跡も完全に癒えない7月16日 中越沖地震が発生した。まさかと思う気持ちがいっそ

うの恐怖を呼んだ。余震のつづくなか柏崎を中心とした震源地一帯の知人や協会会員の無事と、暑さに向う折から不自由な環境のなかで健康の維持と早急の復興を祈らずにいられない。

▲夏山シーズンをむかえるにあたっては、台風による大量の降雨量や地震などによる地盤のゆるみなどの考慮や、アプローチの林道の状況など十分に調査して計画したい。

▲地元ではあきばさん(秋葉山)と親しまれている秋葉山の秋祭りは終わった。水難よけ・火難、特に火災にご利益があると言われていた。災害の多い最近では県内外の車で駐車場は満杯だ。天狗である秋葉三尺坊は柵尾に深い縁があるとかで秋葉三尺坊権現と親しまれ、前夜祭は火渡りの儀式もある。

▲猛暑と予想されたこの夏は梅雨明けもはっきりしない。しかし、久し振りに朝から晴間がひろがる今日は、スツクとそびえる夏姿の山々が美しい。行く手をふさぐように咲

く大輪のヤマユリ、肩口についた花粉の香りがいつまでも残った。(編集 浅野)

海外・国内旅行、主催・手配



ユニオン航空サービス

国土交通大臣登録旅行業第553号 -JATA代理店 (社) 日本旅行業協会会員

本社：新潟県長岡市幸町1丁目3番5号

http://www.uks.co.jp

□長岡営業所

〒950-0294 長岡市幸町1丁目3番5号 ☎ (0258)33-7123

□新潟営業所

〒950-0916 新潟市水山3丁目2番11号 ☎ (025)246-2266

2007年 新潟県山岳協会・青海省登山協会

兄弟友好協定15周年記念行事と無名の未踏峰(5,656m)・ツアイダム砂漠地の探査

5,100mを行く天空列車の旅などを強力サポート